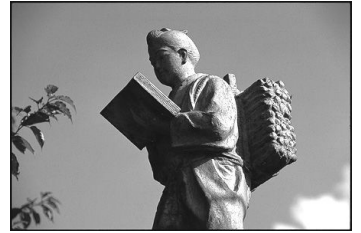


# 今月の一言

キーワード：二宮 尊徳 (二宮 金次郎/1787～1856)



久しぶりに母校の福野中学校に行く機会があり、雨の日も雪の日も太陽がキラキラ照りつける暑い日も薪を背負い、読書をしている姿の二宮金次郎像を見てまだ在るのかと懐かしく思いました。昔はどこの小学校や中学校も必ずあったと思います。二宮尊徳の名言に

**大事をなさんと欲せば、小さな事を怠らず勤むべし。小積もりて大となればなり。およそ小人の常、大なる事を欲して、小なる事を怠り、出来がたきを憂ひて出来易き事を勤めず。**

(現代語訳) **大きな目標を実現しようと思うなら、小さな事を怠ってはいけない。小さな事の積み重ねが、大きな目標を実現するのだ。つまらない人間ほど、いきなり大きな目標の実現を望んで小さな事を怠るものだ。そして、難しい、どうしてもできないと嘆く一方で、やればできる易しいことをおろそかにする。そんなことから、結局、大きな目標を成し遂げることができないのだ。**

二宮金次郎の銅像が実際に全国の小学校に建立される要因となったのは、日本が14年戦争に突入したとされる1932-1933(昭和7・8)年頃からで、世の中は正に国家総動員体制に向かい国語教科書も「ハナハト読本」から皇国意識と国威発揚の色濃い「サクラ読本」に変更され、「教育勅語」の徳目と相まって、金次郎の勤勉・儉約等がクローズアップされ、それを促進するため象徴化されることで国策に利用される形で銅像建立が全国展開されるに至ったようです。

**スピード感を持ってコツコツと決めたことを一生懸命に  
実行し続ければ必ず良い結果はでる！**

**2010年4月23日**

**さいのう とおる**

**追伸：「今月の一言」も今回で100号！ 気候が不安定ですが体調管理を十分に**